2023年度環境経営レポート

対象期間:2023年　3月～　2024年　2月

私たちは、地域と地球の環境に配慮した事業者です
エコアクション21
(有)環境省
認証番号0003991

発行日　2024年　3月　22日
改定日　2024年　6月　19日

株式会社ナカショウ

目　　次

1. 環境経営方針 -3-

2. 実施体制図及び役割・責任・権限表 -4-

3. 組織の概要 -5-

4. 環境経営目標とその実績 -6-

5. 環境経営計画の取組計画と結果の評価及び次年度の取組内容 -7-

6. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反訴訟等の有無 -8-

7. 代表者による全体評価と見直しの結果 -8-

8. 次年度以降の環境経営目標及び、次年度の環境経営計画 -9-

株式会社ナカショウ 環境経営方針

基本理念

当社は地球環境の保全が人類共通の願いであることをふまえ、環境活動を経営の最重要課題の一つと位置づけ環境への取り組みを最優先します。
私たちは、感性・創造性を研ぎ澄まし、技術向上につとめ、お客様に価値ある品物をお届けします。経営における課題とチャンスを踏まえ、行動指針を制定します。
私たちは、企業の発展と私たち全員の幸せを追求し社会に貢献します。
私たちは社是のもと全社員の総意をもって実践し、持続的発展が可能な社会の実現に寄与します。

行動指針

当社は樹脂・金属製部品等の製造・販売を通して、次の項目等に取り組みます。

（1）環境関連法規制等を遵守します。

（2）エコアクション21環境経営システムを構築・運用し、環境汚染の予防をはかり、環境経営システムと環境への取り組みの継続的改善に努めます。

（3）事業活動全般における環境負荷を削減する為に次の活動に取り組みます。

① 二酸化炭素排出量の削減（電力、ｶﾞｿﾘﾝ使用量削減）※重要

② 廃棄物排出量の分別・削減（産業廃棄物、一般廃棄物）

③ 省資源に努める（ｺﾋﾟｰ用紙使用量削減）

④ 水使用量の削減（水使用量削減）

⑤ ｸﾞﾘｰﾝ購入の推進（RoHS適合材料及び事務用品購入）

⑥ 環境に配慮した製品の製造及び販売（不適合製品発生件数の削減）

この環境経営方針は全従業員に周知するとともに、社会に公開します。

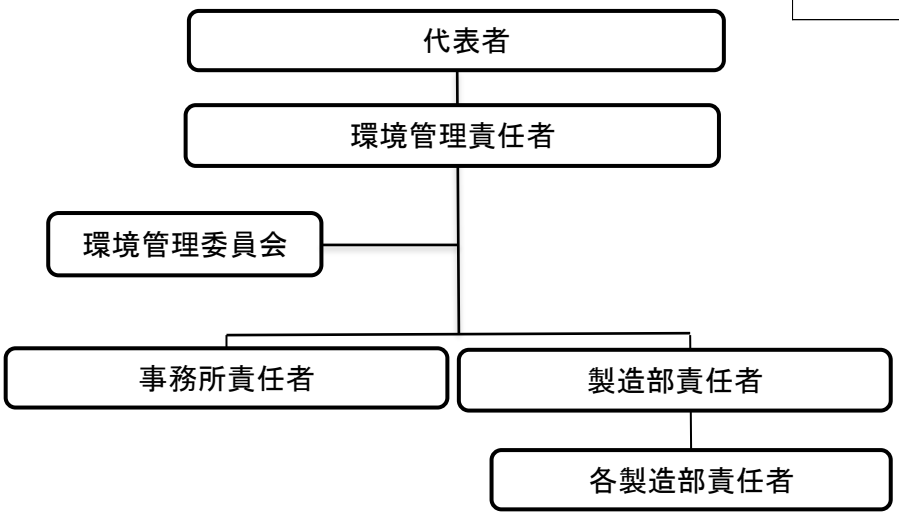
制定日： 2009年 1月 31日
改定日： 2023年 7月 10日

最高責任者
代表取締役社長
中畑 勝二郎

作成日2018年8月17日
改訂日2024年6月19日

Ⅱ株式会社　ナカショウ　実施体制図及び役割・責任・権限表

承認	確認	作成
代表者	環境事務局	環境管理責任者
中畑	井上	井上



	役割・責任・権限
代表者	・環境経営システムの最高責任者 ・環境経営方針の作成 ・環境経営システムに対する経営資源の投入 ・実施体制図の承認 ・経営上取組の対象とすべき環境負荷の承認 ・環境経営目標及び環境経営計画の承認 ・環境管理責任者の任命 ・全体の評価を見直し ・環境経営レポートの承認
環境管理責任者	・社長の全体評価と見直しの実施に必要な情報を社長に提供する ・実施体制図を起案 ・環境経営システムを構築運用する ・環境管理委員会のメンバーを任命 ・環境への負荷の自己チェックの実施 ・環境への取組の自己チェックの実施 ・環境関連法規制の取りまとめ及び改廃 ・環境経営目標達成のための環境経営計画の目標策定 ・手順書の承認 ・環境上の緊急事態の承認 ・環境上の緊急事態のテスト又は訓練を実施及び改善報告をする ・取組み状況の確認評価及び問題の是正を行い、報告し水平展開を図る ・教育訓練の承認 ・環境経営レポートの作成 ・外部からの苦情要望問合せを環境管理委員会に報告し水平展開を行う
環境管理委員会	・組織体制の審議 ・環境への負荷の自己チェックの結果及び環境への取組の自己チェックの結果の審議 ・経営上取組の対象とすべき環境負荷の特定及び環境経営目標の策定の審議 ・緊急事態の審議 ・環境経営目標及び環境経営計画と進捗管理表策定の審議及び進捗管理の推進と 進捗状況の部門への水平展開 ・環境関連指示及び伝達事項の水平展開 ・内部及び外部のコミュニケーションの対応の審議 ・内部コミュニケーションの報告及び水平展開 ・環境経営レポートの確認
部門長	・環境経営目標達成のための環境経営計画の部門目標の策定と周知 ・手順書の作成 ・教育訓練の実施 ・外部からの苦情要望製品に関する対応を記録し、環境管理責任者に提出する
全従業員	・環境経営方針の理解と環境への取組の重要性を自覚 ・手順書の取組みを実施

Ⅲ.組織の概要

(1)事業所名:株式会社　ナカショウ
代表者氏名 :代表取締役社長 中畑　勝二郎

(2) 対象事業所名:株式会社ナカショウ　本社・工場

所　在　地 :兵庫県加西市倉谷町字中屋敷324-51
(2011年5月、従来の登記上の本社を、上記事業所に移転しました。)

(3)環境管理責任者氏名及び担当者連絡先
・環境管理責任者:井上　豊和
・担当者名　　:井上　豊和
・TEL:0790-48-8700　FAX:0790-48-8701
・ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ:　enpla@nakasyou.co.jp
上記の他に事業所はありません。

(4)認証登録範囲
本社・工場
対象事業活動:樹脂・金属製部品の加工及び販売

(5)事業規模:

活動規模	単位	2023年度
生産高	t	35.5
売上高	百万円	412
従業員	人	23
床面積	㎡	1320

(6)主な環境負荷の実績:

項目		2021年度	2022年度	2023年度
二酸化炭素総排出量 (電力・ｶﾞｿﾘﾝ)	kg-CO_2	127,782	115,668	115,046
産業廃棄物排出量	t	25.2	25.7	30.8
水使用量	㎥	221	206	191

*電力の二酸化炭素排出係数は、2020年度関西電力㈱調整後排出係数
0.351kg-CO_2/kWhを使用している。
排出量の経年変化を把握するため、過去実績値も同係数で算出しなおした。

Ⅳ.環境経営目標とその実績

当社の主な環境経営目標とその実績は次の通りです。

項目	年度 / 目標・実績		基準年度(2021年度) 実績	2023年度 目標	2023年度 実績	2023年度目標達成率(%)
二酸化炭素総排出量(参考)		kg-CO2	127,782	127,782	115,046	111
電力	二酸化炭素排出量	kg-CO2	116,939	116,939	106,403	110
	使用量	kWh	333,161	333,161	303,143	109.9
ガソリン	二酸化炭素排出量	kg-CO2	10,842	10,842	8,643	125.4
	ガソリン使用量	L	4,673	4,673	3,725	125
	走行距離	km	63,849	—	55,528	—
	ガソリン燃費	km/L	13.66	13.8	14.9	108.0
上水	上水使用量	㎥	221	221	191	115.7
廃棄物	廃棄物社内分別率	%	100	100	100	100
	(参考)一般廃棄物総排出量	t	0.17	—	0.17	—
	(参考)産業廃棄物総排出量	t	25.2	—	30.8	—
省資源	ｺﾋﾟｰ用紙使用量(枚数A4換算)	枚	29,400	29,106	29,300	99.3
グリーン購入	RoHS規制対象適合材の投入率(適合材投入量/総投入量)	%	100	100	100	100
	グリーン事務用品購入量	個	37	—	43	—
及ぼした環境配慮製造販売製品に	不適合製品発生件数の削減	件	10	10	11	90.9

※廃棄物は分別を目標とします。
　一般廃棄物分別量は可燃ごみのみ
　産業廃棄物分別量は(廃プラ+廃油)の量
※関西電力2020年度調整排出係数0.351kg-CO2/kWhで求めました。
※達成率(%) ＝ 目標値/実績×100　　但し、ガソリン燃費は 達成率(%) ＝ 実績/目標値×100

＊当社では化学物質の使用実績はありません。

Ⅴ.環境経営計画の取組み計画と結果の評価及び次年度の取組み内容

			担当	取り組み計画(手段)	取り組み評価	次年度の取り組み
二酸化炭素排出量の削減	電力	事務部門	営業	不要照明の消灯	○	継続して取り組む
				空調温度の適正化	○	
				不要パソコンの停止	○	
		製造部門	製造	不要照明の消灯	○	継続して取り組む (特に消し忘れの徹底)
				空調温度の適正化	○	
				不要パソコンの停止	○	
	ガソリン		営業	エコドライブの徹底	○	継続して取り組む
				集配の集約	○	
水使用量の削減			検査	節水意識の向上	△	節水意識の向上を行う。
				洗剤の適正使用	○	
省資源			営業	裏面使用の徹底	○	不要コピー削減の徹底
				不要コピーの削減	○	
廃棄物の分別			事務	分別区分・場所の明確化	○	継続して取り組む
				分別の徹底	○	
				購入先に簡易包装を依頼する	○	
環境に配慮した製品の製造および販売			製造	ポカミスの削減	×	ポカミス削減の徹底 (特に目視検査の徹底)
				ロットアウトの撲滅	○	
グリーン購入の推進			事務	事務用品のグリーン購入	○	継続して取り組む
				RoHs適合材料の購入	○	

※ できた…○　　まあまあ…△　　できなかった…×

Ⅵ.環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟の有無

(1)環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果

適用される法規制(法律名)	遵守すべき要求事項	遵守評価
1.振動規制法 (第1種区域)	規制基準 午前8時～午後7時 60dB以下 午後7時～午前8時 55dB以下	遵守
2.騒音規制法 (第2種区域)	規制基準 午前8時～午後6時 60dB以下	遵守
	午前6時～午前8時 50dB以下	
	午後6時～午後10時 50dB以下	
	午後10時～翌午前6時 45dB以下	
3.廃棄物処理法	保管基準、委託基準、ﾏﾆﾌｪｽﾄ発行と回収	遵守
	マニフェスト交付等状況報告の提出	
4.フロン排出抑制法	定期点検(エアコン3ヶ月に1度 点検記録簿保管)	遵守
5.自動車リサイクル法	使用済み自動車の引取り業者への引渡し	遵守
6.家電リサイクル法	廃家電製品の処理業者への引渡し及び処理料金の支払い	遵守
7.消防法	基準以下(指定数量0.2未満)	遵守

(2)違反、訴訟等の有無

・当社において年度終了後に実施する上記遵守評価の結果、環境関連法規等への違反はありませんでした。

・なお、関係当局からの違反の指摘は過去3年間ありません。 訴訟もありませんでした。

(3)外部からの苦情等の受付

・当社において、外部からの苦情の受付はありませんでした。

Ⅶ.代表者による全体評価と見直し・指示の結果 (2024年 3月 22日 中畑 勝二郎)

・昨年はインボイス関連の対応で大変苦労しました。企業のIT化に対応しながら、特に紙資源について省資源化に貢献できるよう知恵を出し合って活動することを希望します。

・エコ活動を通して、沢山の知識が蓄えられてきています。得た知識を通常業務にも活かせるよう、またマンネリにならないよう活用を継続したいと思います。

見直し項目	変更の必要性	「有」の場合の指示項目等
①環境経営方針	有・(無)	
②環境経営目標	有・(無)	
③環境経営計画	有・(無)	
④実施体制	有・(無)	
⑤その他	有・(無)	

Ⅷ.次年度以降の環境経営目標及び次年度の環境経営計画

項目			年度 / 目標・実績	2021年度（基準年度）	2024年度	2025年度	2026年度
				実績	目標	目標	目標
二酸化炭素総排出量			kg-CO2	127,782	127,782	127,782	127,782
電力	二酸化炭素排出量		kg-CO2	116,939	116,939	116,939	116,939
	使用量		kWh	333,161	333,161	333,161	333,161
	削減率（基準年比）		%	―	―	―	―
ガソリン	二酸化炭素排出量		kg-CO2	10,842	10,842	10,842	10,842
	ガソリン使用量		L	4,673	4,673	4,673	4,673
	ガソリン燃費		km/L	13.66	13.8	13.8	13.8
	向上率（基準年比）		%	―	2021年度実績1%向上	2021年度実績1%向上	2021年度実績1%向上
上水	上水使用量		㎥	221	221	221	221
	削減率（基準年比）		%	―	―	―	―
廃棄物	産業廃棄物及び	廃棄物社内分別率（廃棄物分別量/廃棄物排出量）	%	100	100	100	100
		一般廃棄物総排出量	t	0.17	―	―	―
		産業廃棄総排出量	t	25.2	―	―	―
省資源	コピー用紙使用量(枚数A4換算)		枚	29,400	29,106	29,106	29,106
	削減率（基準年比）		%	―	2021年度実績1%削減	2021年度実績1%削減	2021年度実績1%削減
グリーン購入	RoHS規制対象適合材の投入率（適合材投入量/総投入量）		%	100	100	100	100
環境に配慮した製品及び販売の製造	不適合製品発生件数の削減		件	10	10	10	10
	削減率（基準年比）		%	―	―	―	―

※廃棄物は分別を目標とします。
※関西電力2020年度調整排出係数0.351kg-CO2/kWhで求めました。

次年度の環境経営計画については、P7を参照ください。